

# 高知市DX推進方針

令和8年2月24日

## 方針作成の趣旨

総務省は、国と自治体との連絡調整に関することを所掌する観点から、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」等における各施策について、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化するとともに、総務省及び関係省庁による支援策等を取りまとめ、「自治体DX推進計画」として策定し、デジタル社会の構築に向けた取組を全自治体において着実に進めていくこととしている。

高知市DX推進方針は、この「自治体DX推進計画」に基づき、高知市における庁内DXを推進するための取組方針として定めるもの。

なお、「自治体DX推進計画」では「自治体DXの重点取組事項について、5年間を目途に自治体の主な取組スケジュールを設定し、毎年度更新する。」とされていることから、この考え方に沿って、高知市DX推進方針についても見直しを行うものとする。

# DXを進める前提となる考え方

## BPRの取組の徹底

自治体DXを進めるに際しては、既存の行政手続を前提とするのではなく、業務内容や業務プロセス等を抜本的に見直し、再構築するいわゆるBPRの取組を行うことが重要である。

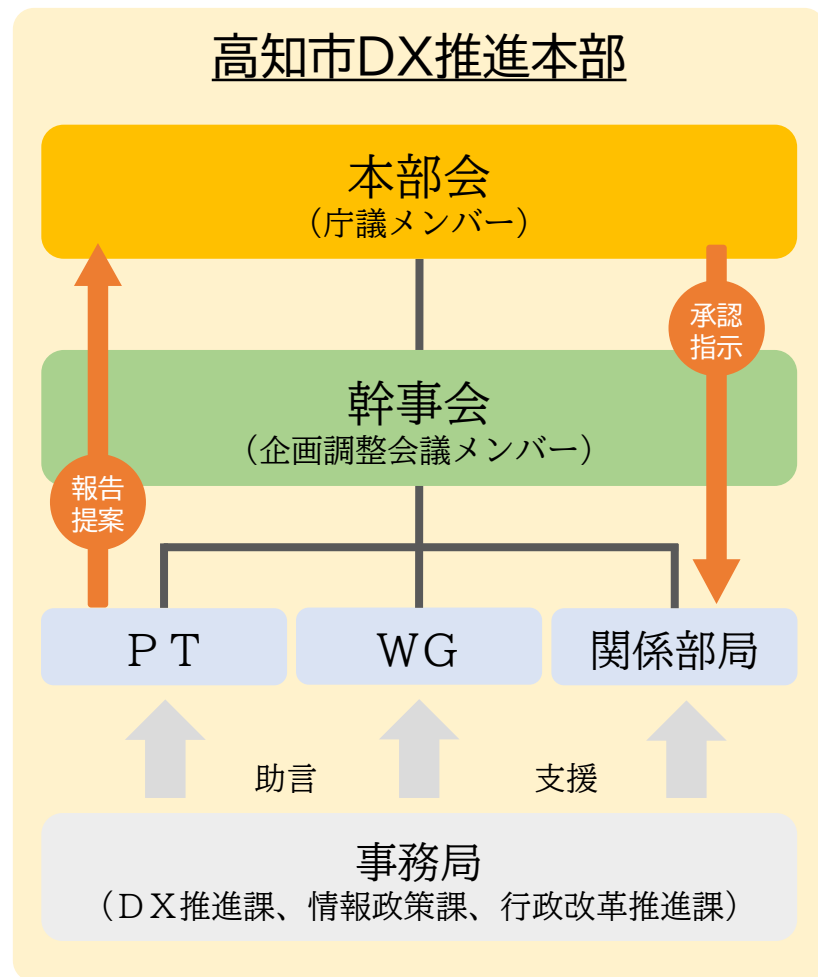
## SaaS利用・共同調達を前提

システムの整備に当たっては、システムを所有から利用へと転換するSaaS利用を前提とし、共同調達による横展開の推進等に取り組んでいく。

## オープンデータ・官民データ活用を推進

オープンデータ等を活用したEBPMの促進に関する取組や、各自治体の保有するデータを活用したデータドリブンな行政運営に取り組んでいる自治体もあり、取組の参考とする。

## 組織体制の整備



### CIO（弘瀬副市長）

首長の理解とリーダーシップの下、最高情報統括責任者（CIO：Chief Information Officer）等を中心とする全庁的なDX推進体制を整備する。

### CISO（弘瀬副市長）

最高情報セキュリティ責任者（CISO：Chief Information Security Officer）の設置など、情報セキュリティ対策に取り組む体制の確実な整備も重要である。

### CIO補佐官等（情報政策課長）

CIO等を補佐する体制を強化するため、CIO補佐官等の任用などの取組を進める必要がある。

また、CIO等のマネジメントを専門的知見から補佐するCIO補佐官等については、外部人材の活用を積極的に検討する。

### CAIO（一）

検討

AI分野については、AIの利活用・リスク管理における責任者を明確にする必要があることから、AI分野に係る役割を担うAI統括責任者（CAIO：Chief AI Officer）を設置することも必要である。

実施

## デジタル人材の確保・育成に係る方針の策定

DXの取組を推進するため、どのような組織体制のもと、どのような人材を確保・育成していくか、組織的・計画的に方針を決定した上で取り組む必要がある。

庁内全体の組織体制の整備や人事管理を担う人材育成・人事担当部門の役割が特に重要であり、人材育成・人事担当部門が中心となり、DXの取組の司令塔を担い、あるべき将来像やDX手法の検討を行うDX推進・行政改革担当部門との緊密な連携の下で、デジタル人材の確保・育成に係る方針を策定し、全庁的に取組を進めることが求められる。

DX推進リーダー育成の具体的な数値目標の設定等も含め、デジタル人材の確保・育成に係る内容を盛り込むなどの方法により、令和9年度までに方針を策定の上、取組を進めることが求められる。

検討

## デジタル人材の確保

自治体におけるDXの推進に当たっては、策定したデジタル人材の確保・育成に係る基本方針に基づき、外部人材の活用を含め、計画的な人材確保に取り組むことが望ましい。

強化

## デジタル人材の育成

デジタル人材の確保・育成に係る方針に基づき、中長期的な観点で、一般職員も含めた人材育成の重要性や意義、所属や職位に応じて身につけるべきデジタル技術等の知識・能力・経験、研修体系等を設定した**体系的な人材育成**※1を行うことが望ましい。

その他、一般行政職員のリテラシー向上のため、ITパスポートをはじめとしたIT関連資格取得を支援することも考えられる。

また、管理職等向けの意識改革のための研修や、各担当職員向けのDXに伴う課題理解や分析、解決策検討等の業務に活かせるような実践的な研修を、職員研修の中に職層別研修として位置づけるなど、悉皆研修と選択別研修を効果的に組み合わせることにより、各自治体の創意工夫を活かした職員育成の取組が期待される。

なお、各自治体個別の取組では効果的な人材育成が困難な場合には、都道府県や他の市区町村と連携※2し、共同で人材育成を行うことも検討することが望ましい。

※1 令和6年度にDX推進員を配置、令和8年度からは上位職であるDXリーダー(DX推進員経験者で希望者等)を配置する

※2 「れんけいこうち」において、令和8年度から新たな連携事業としてDX推進に取り組む

# 自治体DXの重点取組事項

<b>①</b> 自治体フロントヤード改革の推進	「書かないワンストップ窓口」等、市民との接点（フロントヤード）の改革や行政手続のオンライン化を進める。
<b>②</b> 地方公共団体情報システムの標準化	標準準拠システムへの移行が完了し、令和8年1月から運用開始した17業務の標準準拠システムについて、安定稼働を踏まえてコスト削減を進めるとともに、特定移行支援システムとなった3業務についても、令和10年1月の移行を目指す。
<b>③</b> 「国・地方デジタル共通基盤の整備・運用に関する基本方針」に基づく共通化等の推進	住民の利便性向上及び職員の業務効率化を実現するために、国の共通化推進方針に基づき、選定された対象業務・システムの共通SaaS利用に向けた取組を推進する。
<b>④</b> 公金収納におけるeL-QRの活用	事務の効率化・合理化や、市民・事業者等の利便性向上の観点から、公金収納におけるeL-QRの活用を推進する。
<b>⑤</b> マイナンバーカードの取得支援・利用の推進	住民のニーズに対応したマイナンバーカード取得に向けた環境整備を図るとともに、利活用シーンの拡大や利用促進によりマイナンバーカード利用の推進を図る。
<b>⑥</b> セキュリティ対策の徹底	DXの推進や進歩するデジタル技術、ネットワーク環境の変化を踏まえ、情報セキュリティポリシーを見直した上で、情報セキュリティ対策の徹底を図る。
<b>⑦</b> 自治体のAIの利用推進	生成AIを利用した新しい働き方を取り入れるとともに、職員によるAIの適正な利用を促進する。
<b>⑧</b> テレワークの推進	ワークライフバランスに配慮した多様な働き方を実現し、職員の継続的な就労に寄与するとともに、業務効率の向上を図ることを目的とし、テレワークを推進する。

# 自治体DXの取組とあわせて取り組む デジタル社会の実現に向けた取組

<b>① デジタル実装の取組の推進・地域社会のデジタル化</b>	IoTやAIなどの先端技術を産業、観光、中山間地域振興など幅広い分野で活用すると同時に、れんけいこうち広域都市圏での連携も視野に入れ、地域課題の解決と魅力向上に資するデジタル実装を推進し、持続可能なまちづくりを目指す。
<b>② デジタルデバイド対策</b>	年齢、障害の有無、性別等の理由等にかかわらず、全ての市民にデジタル技術の恩恵を広くいきわたらせるため、デジタル関連の知識や技術の習得につながるような学習機会を提供する。
<b>③ デジタル原則を踏まえた規制の点検・見直し</b>	デジタル技術の進展を踏まえ、条例や規則等に残るアナログ規制（目視や書面掲示等の義務付け）について、国の「デジタル原則」に則り点検・見直しを進める。

## 取組スケジュール

項目	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)	2030年度 (R12)
推進体制の構築	高知市人材育成 基本方針の改定	方針に基づく計画的な人材の確保・育成			
自治体フロントヤード改革の推進	SaaSベンダ・関係 各課との協議・BPR	契約・環境 構築	システム稼働 書かない窓口の拡充、ワンストップ化の検討・段階的に実施		
地方公共団体情報システムの 標準化	標準システム運用（基幹系17業務）				
	標準準拠システムへの移行 （特定移行支援システム3業務） ※児童手当、児童扶養手当、子ども子育て支援	標準システム運用（特定移行支援システム3業務）			
「国・地方デジタル共通基盤の整備・運用に関する基本方針」に基づく共通化等の推進	基本方針に基づき選定された対象業務・システムの共通SaaS利用の推進				
公金収納におけるeL-QRの活用	業務システム毎に開発及び改修 ※ベンダー毎に順次対応				
	eL-QRの運用検討 (eLTAX対応検討会)	公金収納におけるeL-QR活用 ※業務システム毎に順次運用開始			
マイナンバーカードの取得支援・ 利用の推進	カード申請環境及び交付体制の充実				
	コンビニ交付サービスの順次拡大・利用促進				
セキュリティ対策の徹底	必要に応じた情報セキュリティポリシーの改定及び 情報セキュリティポリシーに沿った情報セキュリティ対策の実装				情報セキュリティポリ シーの抜本的な見直し
自治体のAIの利用推進	自治体DX推進参考事例集等を参考にAIの利用推進				
テレワークの推進	実施状況を踏まえた周知・啓発				